

～集団生活を意識しよう～

学校は勉強だけではなく、集団生活の中でルールやマナーを学ぶことを通して少しずつ大人へ成長していく場所でもあります。見た目だけで判断されることはありませんが、ルールを守れる人間、公共のマナーを意識できる人間に成長してほしいと願っています。「自分さえよければいい」「他人に迷惑はかけていない」ではなく、この機会に自分の服装、行動をもう一度見直してみてください。さらなる成長を期待しています。

○登下校中の服装（11月から3月を冬服期間として）

原則は標準服を着用での登下校になります。ただ、登校中の体温調節のために学ランやブレザーを脱いで登校もできるようになりました。トレーナーやカーディガンのみでの登下校ではなく、必ず学ランやブレザーは着るか持参するようにしましょう。

学校生活での服装の確認（藤通信より）

入学式・卒業式・進路関係・・・正装（学ランのホック、Yシャツの第1ボタンをとめる）

その他の式・講演会・集会・・・学ラン・ブレザーを上から着用すれば、防寒着（トレーナー、セーター）を着用することができる。

○ベスト

正装時には、標準服のベストは着用しなくてはいけません。今後、標準服以外のベストも着ることができ、色やワンポイントは、セーター等と同じ基準になります。

また、着こなしの観点から、セーター等の下に標準服のベストを着る必要はありません。

○学ラン・ブレザーのボタン

学ランやブレザーの着用は、気持ちも含めた切り替えになります。着る場合は、必ずすべてのボタンを留めましょう。ボタンを外す場合には、脱ぎましょう。

○防寒着と防寒具

防寒着は、標準服着用の上で、寒い場合に上から着ることができます。また、防寒具としては、マフラー（ネックウォーマー）と手袋のみ使うことができます。教室内で膝掛けを使うことはできますが、巻かない羽織らないようにしましょう。廊下での使用は禁止です。

○スカート丈、ズボン丈

成長により、短くなりすぎている場合は、家庭や店舗で長くしてもらうようにしてください。

スカート丈は膝にかかる長さにしましょう。

□着替えの場所

体育の前後や朝練習・放課後練習などの部活動の前後も男女ともに更衣室で着替えるようにしましょう。

トイレは着替える場所ではありません。